



## 地域に学び、地域とともに子どもを育てる

愛荘町	活動名：愛知川幼稚園地域学校協働本部	愛知川幼稚園	学校運営協議会：■有 □無
地域学校協働本部概要 ※実施した活動内容全てに■印 開始年度：令和3年度 地域学校協働活動推進員等数：2人 ボランティア登録数：16人 <input type="checkbox"/> 学習支援(授業補助、学力補充等) ■図書ボランティア(読書活動支援・図書室環境整備) ■学校行事支援 ■子どもの安全確保、見守り <input type="checkbox"/> 部活動支援 <input type="checkbox"/> 学校周辺環境整備 <input type="checkbox"/> 学びによるまちづくり ■地域人材育成(地域課題解決型学習、地域人材によるキャリア教育) <input type="checkbox"/> 地域行事への参加 ■ボランティア・体験活動 ■郷土学習 <input type="checkbox"/> その他[ ]			

### ■ 事業を考案する主体(該当するすべてに■印)

■学校・園 ■学校運営協議会 ■地域学校協働活動推進員等 行政 その他( )

### ■ 学校運営協議会での主な協議内容と活動への反映

- ・園経営の基本方針と目標・ビジョンの共有について
- ・3つの活動の柱「園環境の充実」・「体験活動の推進」・「保護者ボランティアの活性化」の具体的な取組について
- ・地域の特色とそれを生かした協働活動、人材の発掘について
- 子どもたちに「育ってほしい力」を協議し、共有することで3つの柱の活動についてより具体的に考えて実施することができた。
- 今年度は昨年度に加えて、より地域に愛着をもてるように地域で活動をしている団体の方々に人形劇や大道芸、歌唱などの特技を披露してもらえる機会を多く設けた。

### ■「つながるよさ」を生み出した活動(特徴的な活動)

#### 一人一鉢栽培

栽培に詳しい地域の方が花の苗を全園児分持ってきてくださり、子どもたちに植え方を教えていただいた。

子どもたちは自分の鉢に植え、愛着をもって大切に育てることができた。

#### ・砂場や泥場の掘り起こし、うさぎ小屋リフォーム

地域企業の協力を得て、固まった砂場や泥場の掘り起こしやうさぎ小屋のリフォームをしていただいた。

砂場の掘り起こしでは、ふかふかの砂に大喜びの子どもたちだった。また、うさぎ小屋リフォームでは、複数の企業や学校運営協議会委員、園職員、子どもの思いがつながり、「ままごとハウス」に生まれ変わった。

#### ・園庭の除草作業

学校運営協議会委員や保護者ボランティアを中心に園庭の除草作業をしていただいた。時間を登園時に設定することで登園した子どもたちや送迎後の保護者も加わり、園に関わる全ての方がつながる活動となった。



【 園庭の除草作業 】

### ■ 事業の成果・展望

- ・地域学校協働活動に子どもの作品を活かしたり、子どもが作業に参加したりするなど、子どもの力や心を育む活動となった。
- ・学校運営協議会委員や地域学校協働活動推進員をはじめ、地域の企業や地域にお住まいの方など、園に関わるたくさんの方々の力によって充実した活動ができた。
- ・保護者ボランティア活動が充実し、玄関壁面制作や保育用品制作補助、リユース品販売会等の幅広い活動ができた。
- ・地域の方に来ていただくことで園職員だけではできない貴重な体験活動ができた。
- ・より地域に開かれた園を目標として、地域の方々の力を生かし充実した活動にしていきたい。
- ・地域の特色を生かし、子ども達が地域のよさに気づける体験を一層取り入れていきたい。



【 地域企業によるうさぎ小屋リフォーム 】

### ■ 協働活動推進員(コーディネーター)と協働する学校関係者(該当するすべてに■印)

■園長 ■副園長 ■地域連携担当教職員 ■その他(学級担任・PTA )

報告書記入者(地域連携推進担当教職員)

**みんなでつくる みんなの学校 秦荘東小学校**

愛荘町	活動名：秦荘東小学校地域学校協働本部	秦荘東小学校	学校運営協議会： <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
地域学校協働本部概要 ※実施した活動内容全てに■印 開始年度：令和3年度 地域学校協働活動推進員等数：2人 ボランティア登録数：80人 ■学習支援(授業補助、学力補充等) ■図書ボランティア(読書活動支援・図書室環境整備) ■学校行事支援 ■子どもの安全確保、見守り □部活動支援 ■学校周辺環境整備 □学びによるまちづくり □地域人材育成(地域課題解決型学習、地域人材によるキャリア教育) □地域行事への参加 ■ボランティア・体験活動 ■郷土学習 □その他[ ]			

■ 事業を考案する主体(該当するすべてに■印)

■学校・園 □学校運営協議会 ■地域学校協働活動推進員等 □行政 □その他( )

■ 学校運営協議会での主な協議内容と活動への反映

- ①学校プロジェクト with 地域の方(6年生とコラボ)
- ②保護者アンケートの結果共有→学校改革の進捗状況
- ③森林学習(植樹4年)→モルック大会(校内)・モルック作り
- ④6送会参観→1年間のふり返り(子どもたちの主体性・自立の力)について



【 3年生 やまいも栽培 】

■ 「つながるよさ」を生み出した活動(特徴的な活動)

○学校支援活動

・学習支援

【農業体験】：稲の栽培(5年)・・・田植え・稲刈り・脱穀  
やまいも栽培(3年)・・・植木鉢での栽培

農業ボランティア、JA、役場の協力を得て、学習を進めている。

愛荘町の特産でもあり、やまいも振興会の指導のもと、郷土学習をかねて行った。

【キャリア教育】：動物愛護、命の大切さやお仕事されている方の想いをお話いただいた。(6年)

保護猫カフェネコリパブリック滋賀の方の協力を得て活動する。(児童ボランティア)

命の学習(全校)・・・スクールドックとのふれあい活動→日本スクールドック協会 青木潤一氏

【家庭科支援】：5・6年生の家庭科の実習(ミシン)の支援

・環境整備

【運動場とその周辺の除草など】：今年度は夏休みに児童と保護者全員参加で行った。  
地域の方も参加してくださり、とてもきれいになった。

○図書ボランティア

【読み聞かせ】：月のくまさんによる読み聞かせの実施。(毎週水曜日)

○郷土学習

【社会科】：3年・・・びんてまりの館・歴史博物館へ見学し、昔の暮らしについての学習。

6年(第二次世界大戦)・・・遺族会の方より戦中や戦後の生活について聞き取りを行う。

6年(雅楽)・・・日本に古くから伝わる音楽に親しむ目的で、千鳥会(6名)の方に曲を演奏していただいたり、楽器体験をさせてもらったりした。



【 あみもの教室 】

○その他の支援

【青バト】：火・水のパトロール、行事などで教職員ができない日のお助け。

【コミュニティ・ルームの運営】：ロング昼休みに『あみもの教室』『パネルシアター』などを地域ボランティアによって実施。  
動物愛護ボランティア部「ふれあい活動」を実施。

■ 事業の成果・展望

【成果】

- ・地域の方と関わり、一緒に活動することで、学習内容の理解を深めることができた。
- ・地域の方とつながることで、少しずつボランティアの輪が広がってきている。

【展望】

・農業体験や登下校の見守りなど、継続してボランティアに参加してくださっている方が多いが、年々高齢になられ、活動の継続が課題となっている。地域学校協働活動推進員の方たちの協力もあり、各種団体や行政など幅広く地域の方の支援をいただいているが、保護者の参加は少ない。今後、在校生の保護者や祖父母への活動の参加を呼びかけ、地域・保護者で子どもの成長を支える活動の充実を進めていきたい。

■ その他

■協働活動推進員(コーディネーター)と協働する学校関係者(該当するすべてに■印)

■校長 ■教頭 ■地域連携担当教職員 ■その他(教務主任)

報告書記入者(地域連携担当教職員)

## 愛荘町立秦荘西小学校 地域学校協働活動 「手と手(てっとうて)」

愛荘町	活動名：秦荘西小学校地域学校協働本部	秦荘西小学校 学校運営協議会： <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
地域学校協働本部概要 ※実施した活動内容全てに■印 開始年度:令和3年度 地域学校協働活動活動推進員等数:2人(兼務0人) ボランティア登録数:28人 ■学習支援(授業補助、学力補充等) ■図書ボランティア(読書活動支援・図書室環境整備) ■学校行事支援 ■子どもの安全確保、見守り □部活動支援 ■学校周辺環境整備 ■学びによるまちづくり ■地域人材育成(地域課題解決型学習、地域人材によるキャリア教育) ■地域行事への参加 ■ボランティア・体験活動 ■郷土学習 □その他[ ]		

■ 事業を考案する主体(該当するすべてに■印)

■学校・園 ■学校運営協議会 ■地域学校協働活動推進員等 ■行政 ■その他(民協OBつながり隊)

■ 学校運営協議会での主な協議内容と活動への反映

幅広い地域住民の参画によって、地域と学校が連携・協働して地域全体で未来を担う子どもたちの成長を支えるという視点に立ち、秦荘西小学校の特色を生かした事業の進め方について意見交換した。地域の方の参画を期待する教育活動の内容や支援の内容について共通理解した。

■ 「つながるよさ」を生み出した活動(特徴的な活動)

○秦西まつり

昨年度、学級ごとにアイデアを凝らしたブースを作り、違う学年のブースを回りながら交流することは楽しい思い出になった。3回目の今年は、子どもたちが実行委員会を立ち上げて取り組んだ。学級のブースの他に保護者や地域の方もブースを作るのに協力して下さった。「昔遊び」、「ボードゲーム」、「ダンス♪」、「輪投げ」、「本の名前カルタ&大きなツリ」のそれぞれのブースでは、周りに華やかな飾りがしてあり、その中で仕方やコツを教えてもらいながら、和やかな雰囲気の中で交流することができた。来年度もこの取組が続き、さらにブースも増えてほしいと考えている。



【ボードゲーム:秦西祭りで地域コーディネーターさんのブースを利用している様子】

○ひだまりルーム開設

毎週火曜日の午後1時から4時45分まで。カードゲームやジェンガ、オセロなど少人数で遊ぶことができ、低学年や室内遊びが好きな子がよく来ている。

○ぶどう復活プロジェクト

以前は、たわわに実ったぶどうの木も老木となったため、新たに苗木を植えて地域の方に手伝っていただきながら世話を続けている。秋には全校みんなで給食の時間に、甘いぶどうを食べることができた。

○地域ボランティアの募集案内

地域コーディネーターから募集案内を出していただき、協力内容を具体的に挙げ、支援していただける活動を回答していただいた。依頼窓口は原則として地域コーディネーターにまとめ、各ボランティアとの連絡調整をしていただいた。



【昔遊び:秦西祭りで地域ボランティアの方のブースを利用している様子】

■ 事業の成果・展望

- 地域コーディネーターを中心として、地域や保護者との連携を密にすることで、子どもたちの体験的で主体的な活動を安全に実施することができた。
- 様々なボランティアにたくさんの方が来校されその方々と親しげに話す様子やあいさつを交わす児童が増え、地域の方々とのつながりがもてた。
- ボランティアの高齢化が進みつつあるので、新たな人材の開拓が必要。

■ その他

秦荘西小学校ホームページアドレス  
[https://www.town.aisho.shiga.jp>04\\_hatanisisyou](https://www.town.aisho.shiga.jp>04_hatanisisyou)

■ 協働活動推進員(コーディネーター)と協働する学校関係者(該当するすべてに■印)

■校長 ■教頭 ■地域連携担当教職員 ■その他(該当学年教職員)

報告書記入者(地域連携担当教職員)

## 地域とふれあい・つながりあい…みんなでつくろう「愛がいっぱい愛知川小」

愛荘町	活動名：愛知川小学校地域学校協働本部	愛知川小学校	学校運営協議会： <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
地域学校協働本部概要 ※実施した活動内容全てに■印 開始年度：令和3年度 地域学校協働活動推進員等数1人 ボランティア登録数：23人 ■学習支援(授業補助、学力補充等) ■図書ボランティア(読書活動支援・図書室環境整備) ■学校行事支援 ■子どもの安全確保、見守り ■クラブ活動支援 ■学校周辺環境整備 ■学びによるまちづくり ■地域人材育成(地域課題解決型学習、地域人材によるキャリア教育) □地域行事への参加 ■ボランティア・体験活動 ■郷土学習 □その他[ ]			

### ■ 事業を考案する主体(該当するすべてに■印)

■学校・園 ■学校運営協議会 ■地域学校協働活動推進員等 □行政 □その他( )

### ■ 学校運営協議会での主な協議内容と活動への反映

- ・子どもたちと地域の方がともに思いを共有し、活動を進めるために  
→学校運営協議会の開催に先立って6年生と学校運営協議会委員との座談会を行い、子どもたちと地域の方の思いを互いに確認したうえで今年度の活動計画の立案につなげた。
- ・「明日も行きたい」と思える楽しい学校づくりに向けて  
→子どもたちの登校時に校門で挨拶を行ったり、スクールガード等と連携しながら子どもたちに声掛けを行ったりすることで、子どもたちとのつながりを深められるような活動を実施した。また、ふれ愛フェスタといった行事やあい愛ルームでイベントを開催するなど、地域の方とふれあえる機会を設けた。
- ・花でいっぱいの学校づくりに向けて  
→例年の一人一鉢の活動に加え、使用していない花壇のデザインを子どもたちから募り、地域の方と一緒に花壇づくりを行うなど、校内を花でいっぱいにできるような活動を計画した。

### ■ 「つながるよさ」を生み出した活動(特徴的な活動)

- ・あい愛ルーム(ボランティアルーム)の活用  
毎週水曜日の昼休みにあい愛ルームを開放し、地域の方とふれあう時間を設けた。また、月に1回程度あい愛ルームでイベントを開催している。今年度は、パネルシアターや人形劇、マジックショー、折り紙教室の開催など、地域の方の得意なことを生かしたイベントを開催した。地域の方とのつながりに深まりが見られるとともに、地域の方への憧れにつながっている。
- ・トイレ掃除や花壇の整備を中心とした協働活動の実施  
トイレ掃除や花壇の整備に地域の方と一緒に取り組んだ。学校や自分たちのために活動してくださっている方に感謝する気持ちを育んだり、地域の方との交流を深めたりできるよう心掛けた。特に、今年度は花壇の整備に力を入れた。昨年度は地域の方主導で花壇の整備を行ったが、今年度は子どもたちからデザインを募ったり、ボランティアを募ったりしながら活動を進めることで、協働活動に深まりが見られた。
- ・ふれ愛フェスタの開催  
地域の方が開いてくださった13のブースの中から、興味のあるものを選択して活動した。昨年度のふれ愛フェスタよりも協力してくださる地域の方が増え、子どもたちと地域の方とのつながりに広がりが見られた。自分の得意なことを生かして活動される地域の方と一緒に活動することで、子どもたちの憧れにつながる様子が見られた。また、地域の方と交流に深まりが見られた。本行事でできたつながりをもとに、ゲストティーチャーとして授業をしていただくなど、その後の教育活動にも広がりが見られた。



【 あい愛ルームの様子 】



【 ふれ愛フェスタ2025の様子 】

### ■ 事業の成果・展望

学校運営協議会委員と子どもたちとの座談会を年度初めに実施したことで、子どもたちの思いと地域の方の思いをすり合わせて活動することができ、協働活動に深まりが見られた。  
子どもたちと地域の方と協働して行える活動が増えてきているが、計画や準備については子どもたち、地域の方が各々に行っている現状がある。次年度は計画や準備の段階から、子どもたちと地域が協働して行えるような仕組みを整えていきたい。

### ■ その他(学校運営協議会との協働等)

学校運営協議会の開催日を学校行事や参観日に合わせ、子どもたちの様子を参観し、意見を交流する場を設定している。

### ■ 協働活動推進員(コーディネーター)と協働する学校関係者(該当するすべてに■印)

■校長 ■教頭 ■地域連携担当教職員 □その他( )

報告書記入者( 地域連携担当教職員 )

**つながりを大切に！地域を盛り上げる！ 「えちひが 子ども・地域ボランティア活動」**

愛荘町	活動名:愛知川東小学校地域学校協働本部	愛知川東小学校 学校運営協議会: <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
地域学校協働本部概要 ※実施した活動内容全てに■印 開始年度:令和3年度 地域学校協働活動推進員等数:2人 ボランティア登録数:30人 ■学習支援(授業補助、学力補充等) ■図書ボランティア(読書活動支援・図書室環境整備) ■学校行事支援 ■子どもの安全確保、見守り □部活動支援 ■学校周辺環境整備 □学びによるまちづくり ■地域人材育成(地域課題解決型学習、地域人材によるキャリア教育) □地域行事への参加 ■ボランティア・体験活動 ■郷土学習 □その他[ ]		

■ 事業を考案する主体(該当するすべてに■印)

■学校・園 ■学校運営協議会 ■地域学校協働活動推進員等 ■行政 ■その他(後援会「東輝会」)

■ 学校運営協議会での主な協議内容と活動への反映

○地域ボランティアの力を子どもたちの学習にいかす

学校のニーズと地域のボランティアのマッチングを図り、活動を拡充していくことを確認した。今年度は第5学年家庭科のミシンの学習支援や第3学年社会科の昔のくらしの学習支援など積極的に交流する機会を増やすことができた。

○創立 50 周年記念行事への取組

子どもたち、地域の方、保護者、教職員がそれぞれの強みを活かすにはどうしたらよいかを考え、何度も話し合いを重ねることで 50 周年記念行事に向けての取組では誰もが活躍し、達成感を感じることができた。

■ 「つながるよさ」を生み出した活動(特徴的な活動)

○「えちひが 子ども・地域ボランティア活動」

子どもや地域の方との「つながり」を大切に地域を元気にすることを目的とし、子どもたちと地域の方が共に活動する「えちひが「子ども・地域ボランティア活動」を立ち上げた。



【ドローン撮影をした人文字の写真】

【取組事例】

- ◆花壇づくり……美化委員会の活動と子どもボランティア、地域の方をコラボさせ、玄関にきれいな花を咲かせた。
- ◆ドローン撮影……50周年記念として、全校児童、職員、保護者、地域の方で「えちひが」の文字を人文字で表現した。
- ◆50周年記念ワークショップ……地域の方と子どもボランティアが協力してブースの準備、運営を行った。
- ◆あいさつ運動……「社会を明るくする運動」と協働して、地域の方と校門に立ってあいさつを呼びかけた。

■ 事業の成果・展望

様々な活動の中で、子どもたちと地域の方との多くの「つながり」が生まれ、学校に活気が出てきた。参加した子どもたちの中には、みんなの役に立っていることへの充実感を感じて、他の学校生活全般への意欲向上につながるケースがあった。また、1学期ではボランティアの募集は主に地域連携担当教職員が行っていたが、2学期には委員会の活動の中で子どもたちが全校に対してボランティアを募集する様子が見られた。子どもたちが主体的に学校をよりよくするにはどうしたらよいか考え、実行していく力が育まれている。今後の展望として、子どもたちが子どもボランティアを活用したように、子どもたちのニーズに合わせて地域の方の力を活用できるような仕組みづくりをしていきたい。

■ 今後の具体的な取組

○藤棚再生プロジェクト 2026

⇒劣化した鉄柱を地域企業の手を借りてきれいにする。藤棚から見えるプールの壁にペイントをする。

○青パト Thank you プロジェクト

⇒普段感謝の気持ちを伝えられていない青パトボランティアの方に感謝の気持ちを伝える。数年変わっていない青パトの放送の声を新しく、子どもたちの声にする。

○ボランティアルームリニューアルプロジェクト

⇒子どもたちの意見を募り、子どもたちの意見をもとに定期的にボランティアルームでミニワークショップを開催する。そこで地域の方も活動に参加してもらい、子どもたちとのつながりをつくる機会にする。

■ 協働活動推進員(コーディネーター)と協働する学校関係者(該当するすべてに■印)

■校長 ■教頭 ■地域連携担当教職員 □その他( )

報告書記入者(地域連携担当教職員)

## 生徒主体の活動から地域・保護者と協働！

## ～地域と学校の協働を通して～

愛荘町	活動名：秦荘中学校地域学校協働本部	秦荘中学校	学校運営協議会： <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
地域学校協働本部概要 ※実施した活動内容全てに■印 開始年度：令和3年度 地域学校協働活動推進員等数：1人 ボランティア登録数：12人 <input checked="" type="checkbox"/> 学習支援(授業補助、学力補充等) <input checked="" type="checkbox"/> 図書ボランティア(読書活動支援・図書室環境整備) <input checked="" type="checkbox"/> 学校行事支援 <input checked="" type="checkbox"/> 子どもの安全確保、見守り <input type="checkbox"/> 部活動支援 <input checked="" type="checkbox"/> 学校周辺環境整備 <input type="checkbox"/> 学びによるまちづくり <input checked="" type="checkbox"/> 地域人材育成(地域課題解決型学習、地域人材によるキャリア教育) <input checked="" type="checkbox"/> 地域行事への参加 <input type="checkbox"/> ボランティア・体験活動 <input type="checkbox"/> 郷土学習 <input type="checkbox"/> その他[ ]			

### ■ 事業を考案する主体(該当するすべてに■印)

学校・園 学校運営協議会 地域学校協働活動推進員等 行政 その他( )

### ■ 学校運営協議会での主な協議内容と活動への反映

- ・地域学校協働活動の協力者の募集をどのように地域に知らせ定着した人材バンクを広げるにはどうすればいいか。
- ・大学生をはじめとする若いボランティア人材を活用したいが、学業等があり予定が合わなかったり、人脈がなかったりするのでどうしていくか。
- ・5年前と今年度起こった交通事故を踏まえて、「見守り隊」の拡充による生徒の意識改革や道路等の環境面の整備
- ・生徒が主体に進める中で、学校・地域・保護者が関わる運営づくり



【 生徒と地域のボランティア  
合同の除草作業 】

### ■ 「つながるよさ」を生み出した活動(特徴的な活動)

- ・2年生職場体験学習における事業所への依頼と受入れ
- ・学力補充へのボランティア(学生ボランティアを含む)の取組
- ・図書館司書による読書指導や夏の読書案内
- ・地域イベント(マンスリーコンサート)への参加
- ・生徒会主催の除草作業への地域・保護者との参画



【 生徒会から地域への依頼 】

### ■ 事業の成果・展望

#### (成果)

- ・これまでの活動においては、学校運営上困ることに対して、教職員が地域に呼び掛ける形でボランティアを募ったり、生徒と関わり合うことなく環境を整えたりすることがあった。その仕組みにメスをいれ、生徒が学校生活をよりよくしようとしても人手が足りないことや自分たちではできない事を地域に依頼する仕組みづくりを構築した。
- ・安全教育の視点で、生徒会がヘルメット着用の重要性の動画を作成したり、民生委員・児童委員の方の協力を得て、「見守り隊」を拡充したり、交通安全についての大切さについて深く考えることができた。
- ・生徒主体の取組ということもあり、保護者や地域の参加者が多かった。

#### (課題)

- ・今後の事業の継続に向けて若いボランティアの充実が大きな課題である。ボランティアの充実に向けて、教育実習生にボランティア活動への参加の協力などをしていきたい。現在、町全体としての地域ボランティアグループを組織して運用していく方向で動いている。
- ・現在行われている活動は学校主体で動き出しているものが多い、それを生徒主体の活動へと移行する中で地域の方が参加したいと思える活動にアップデートしていく。

### ■ その他

- ・学校運営協議会の開催前に、生徒の授業参観や教科等でのボランティアの協力を得て、生徒・教職員・地域との連携が強くなっていくことを期待している。今後も、よりよい生徒への学力・社会性の向上を深める協議を行いたい。

### ■ 協働活動推進員(コーディネーター)と協働する学校関係者(該当するすべてに■印)

校長 教頭 地域連携担当教職員 その他( )

報告書記入者( 地域連携担当教職員 )

## 知を愛し 人権を尊び 連帯に生きる 愛知中生・学校運営協議会の取組

<b>愛荘町</b>	活動名:愛知中学校地域学校協働本部	愛知中学校 学校運営協議会 : <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
地域学校協働本部概要 ※実施した活動内容全てに <input checked="" type="checkbox"/> 印 開始年度:令和3年度(学校運営協議会設置) 地域学校協働活動推進員等数:1人 ボランティア登録数:34人 <input checked="" type="checkbox"/> 学習支援(授業補助、学力補充等) <input checked="" type="checkbox"/> 図書ボランティア(読書活動支援・図書室環境整備) <input checked="" type="checkbox"/> 学校行事支援 <input checked="" type="checkbox"/> 子どもの安全確保、見守り <input checked="" type="checkbox"/> 部活動支援 <input checked="" type="checkbox"/> 学校周辺環境整備 <input checked="" type="checkbox"/> 学びによるまちづくり <input checked="" type="checkbox"/> 地域人材育成(地域課題解決型学習、地域人材によるキャリア教育) <input checked="" type="checkbox"/> 地域行事への参加 <input checked="" type="checkbox"/> ボランティア・体験活動 <input checked="" type="checkbox"/> 郷土学習 <input type="checkbox"/> その他[ ]		

■ 事業を考案する主体(該当するすべてに印)

学校・園 学校運営協議会 地域学校協働活動推進員等 行政 その他( )

■ 学校運営協議会での主な協議内容と活動への反映

- ①環境部会 ②読書部会 ③学習部会 ④お助け部会 の4部会を設置。
- ①環境部会 …四季の花を咲かせる、美化活動、除草作業
- ②読書部会 …学級文庫「E-book」の設置、読書の推進
- ③学習部会 …日本語指導教室へのボランティア支援
- ④お助け部会…学校行事への支援(体育大会・卒業展など)



【 (2)1・2年の学習資料支援 】

■ 「つながるよさ」を生み出した活動(特徴的な活動)

(1)朝夕の挨拶運動

保護者の協力を仰ぎながら、ボランティアの方々と登下校の挨拶活動を行っている。教職員も昇降口で一緒に挨拶を行い、一人ひとりの様子を見ながら、挨拶+もう一声をかけ、お互い挨拶を交わしあうほほえましい姿が見られるようになった。

(2)学校授業支援

学校教育活動の支援として、コミュニティ・スクールの「読書部会」が核となり、学校図書館の朝の開館を行ったり、1・2年生の総合学習で万博の調べ学習を行ったりするための資料となる本を準備し調べやすいよう支援した。  
1・2年生は校外学習を行う上で調べる地域について資料を活用することができた。



【 (3)1年企業体験プログラム支援 】

(3)11月23日「町制施行20周年記念エコフードフェスタあいしょう」にて

中学1年生が企業体験プログラムの一環として、出店をし、おにぎり焼き鳥の出店に支援をいただいた。メニューをはじめ、看板など自作し、自主的に活動することができた。この経験を来年の職場体験などで生かせるとよい。

■ 実業の成果・展望

- 挨拶をきちんと行おうと意識して取り組み、子どもたちも返事を返すことが多くなってきている。挨拶週間などを設定し、生徒会を中心に地域の方々とともに活動を行い、さらに挨拶が自然とできるように活動が子どもたちの中に浸透していくとよい。
- 学校図書館の開館についても図書委員会と連携し、読書習慣をつける機会を増やそうとしたり、毎月放送で本の紹介を行ったりして、本に親しめるよう活動している。
- 地域人材の発掘のため、CSだよりの発行を行い、活動の紹介や地域に協力の呼び掛けを行っている。

■ その他

- 学校運営協議会の事業の継続や引き継ぎが円滑にいくよう、学校運営協議会委員や地域コーディネーターの人材の確保が課題である。
- 活動によっては予算が必要なものもあり、持続可能な活動とするためにも、ある程度の予算確保をしたい。

■ 協働活動推進員(コーディネーター)と協働する学校関係者(該当するすべてに印)

校長 教頭 地域連携担当教職員 その他( )

報告書記入者( 地域学校協働活動推進員 )